

33 牛乳のビタミンB₁の附隣について (第1報)

奈良学芸大学 田附 きつ

前報に於いて牛の乳腺組織中, 乳汁を分泌している乳

腺のみが軽度の附燐を示す事を報告した。この附燐作用に就いて種々検討中、乳腺組織内の乳汁が附燐作用に参与するのではないかと推察されるので乳汁の附燐能に就いて実験した。

実験材料としては乳牛の初乳、移行乳及び和牛の成熟乳の夫々をも用いた。

実験方法としては B_1 の定量法は前回同様チオクローム法によった。即ち各乳汁を10ccずつ採り、これを対照とし、一方には B_1 , 2r 負荷し、pH 4.5, 6.8 或は生理的食塩水内で更に他方に於いては $38^{\circ}C$ 3時間保持後に於ける各々の附燐を見た。

乳牛の初乳、移行乳、和牛の成熟乳共 pH 又は時間の長短の如何に係らず、何れも附燐作用は認められなかった。